

開催時点資料

令和6年度 町づくり移動町長室





本日の流れ

- ①千年続く循環するまちづくり
役場新庁舎整備等の進捗状況
重点施策・事業 説明
- ②意見交換
- ③アンケート



消滅可能性都市からの脱却

2014年 日本創生会議

県内9市町村

(三浦市、山北町、箱根町、真鶴町、湯河原町、**二宮町**、松田町、大井町、清川村)

定義：2010-2040年にかけて、20-39歳の若年女性人口が5割以下に減少する市町村



2024年 人口戦略会議

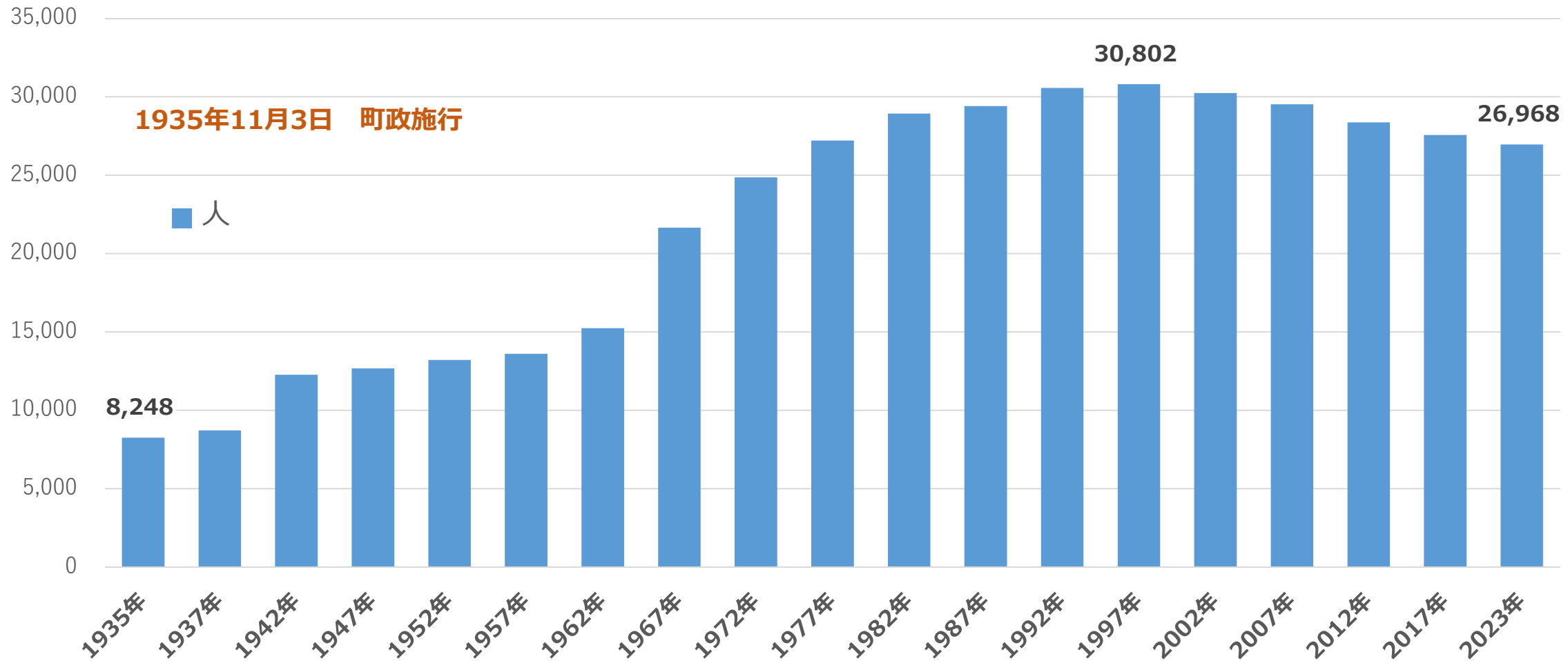
県内6市町村

(三浦市、山北町、箱根町、真鶴町、湯河原町、**中井町**)

定義：2020-2050年にかけて、20-39歳の若年女性人口が5割以下に減少する市町村



二宮町の人口推移

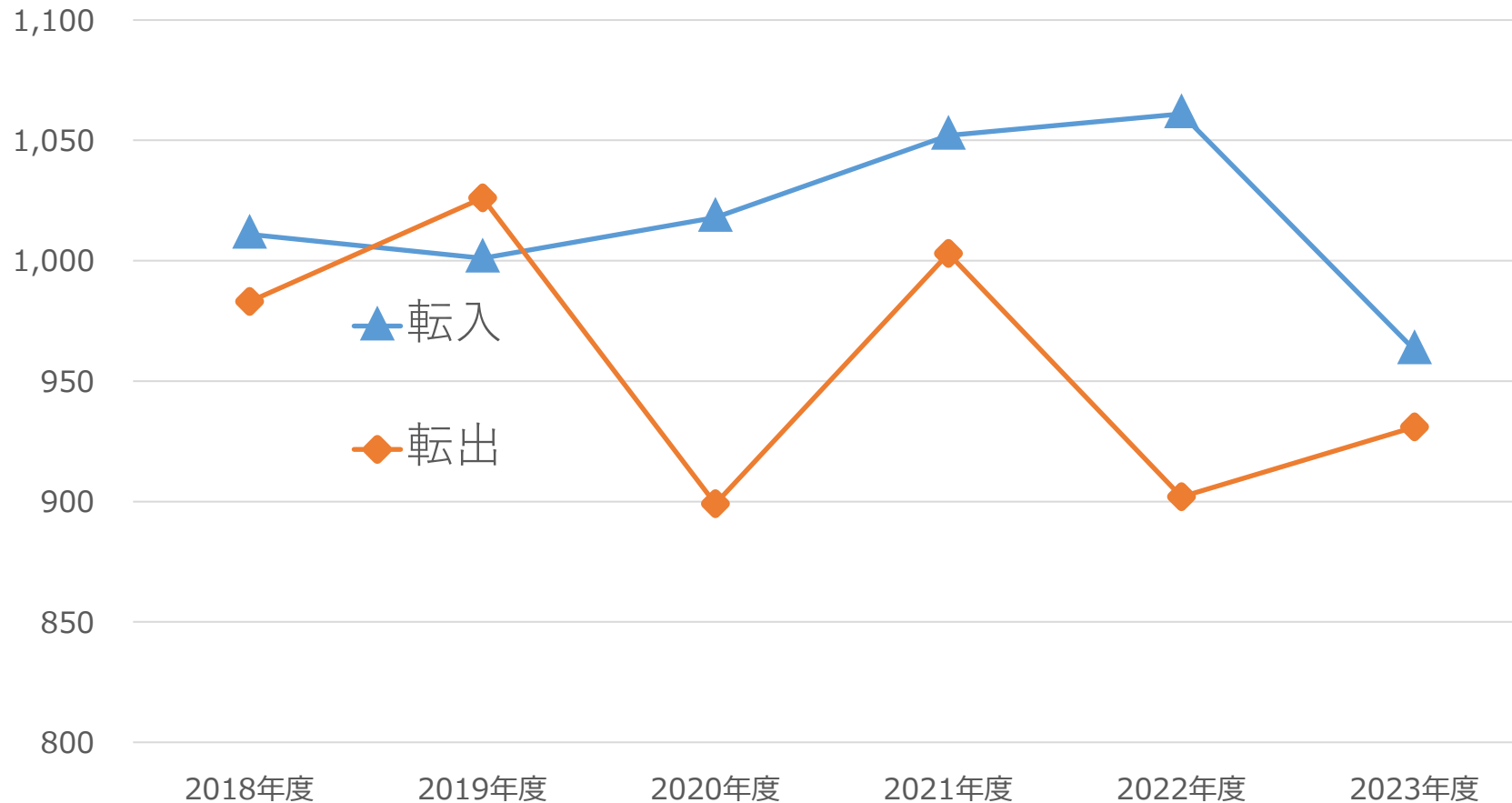


※出典：国勢調査

各年10月1日時点



二宮町社会移動の推移



社会動態(転入・転出)

	増減人口	転入	転出
2018年度	28	1,011	983
2019年度	-25	1,001	1,026
2020年度	119	1,018	899
2021年度	49	1,052	1,003
2022年度	159	1,061	902
2023年度	32	963	931

社会移動は「増」
転入者数 > 転出者数



にのみやLife

オンライン移住相談会(毎月開催)



移住希望者の
相談に対応する
先輩移住者



魅力的な商店



子育て支援策の拡充

こども医療費助成事業の対象拡大

対 象

中学校卒業まで

⇒18歳到達年度までに拡大



※イメージ画像

こども家庭センターにのほぐの設置



- 幼少期から子育て期の相談
- 妊娠・出産・育児に関する情報提供
- サポートプランの作成
- 0～18歳のこどもの悩みに関すること



中学校給食費無償化

牛乳代を含む給食費月額



中学校 約600名

月額	5,340円
物価高騰対策補助額	540円
保護者負担額	4,800円

⇒令和6年4月から
全額補助し
無償化

小学校 約1,150名

月額	4,530円
物価高騰対策補助額	480円
保護者負担額	4,050円

⇒物価高騰対策
補助金を維持



にのみや気候市民会議



市民会議メンバー構成

10代：4名 20代：3名 30代：2名
40代：1名 50代：3名 60代：5名
70代：7名 80代：4名 90代：1名 計30名

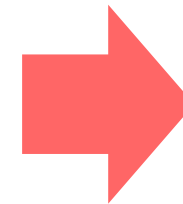
最年少：11歳

最高齢：95歳

気候市民会議

ところ：
ラディアン

第1回	5/19(日)13:30-16:30
第2回	7/ 6(土)13:30-16:30
第3回	8/25(日)13:30-16:30
第4回	10/20(日)13:30-16:30
第5回	11/24(日)13:30-16:30



千年続く循環する
まちづくり

町制90周年 記念事業



町制80周年事業の様子



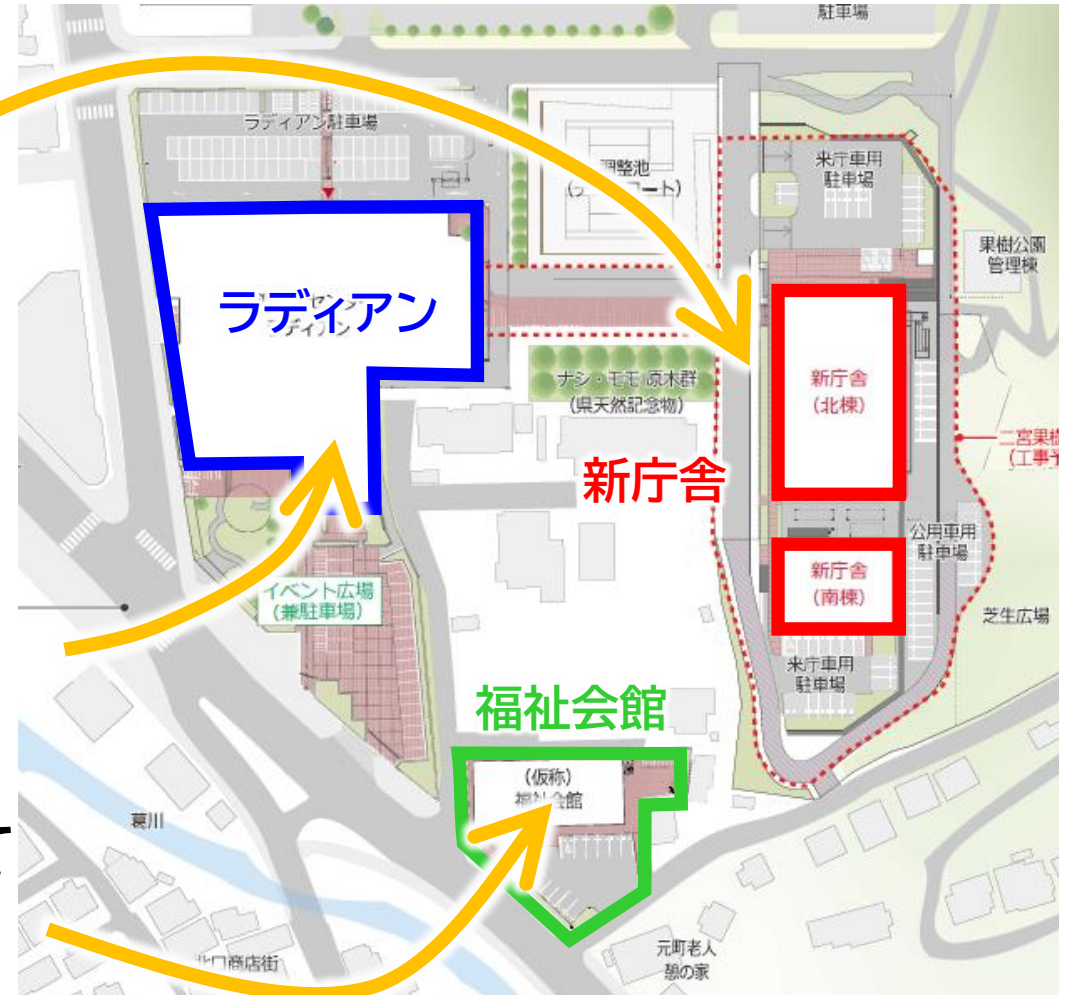
新庁舎建設

新庁舎建設にともなう
ラディアン周辺の状況

新庁舎→果樹公園へ建設

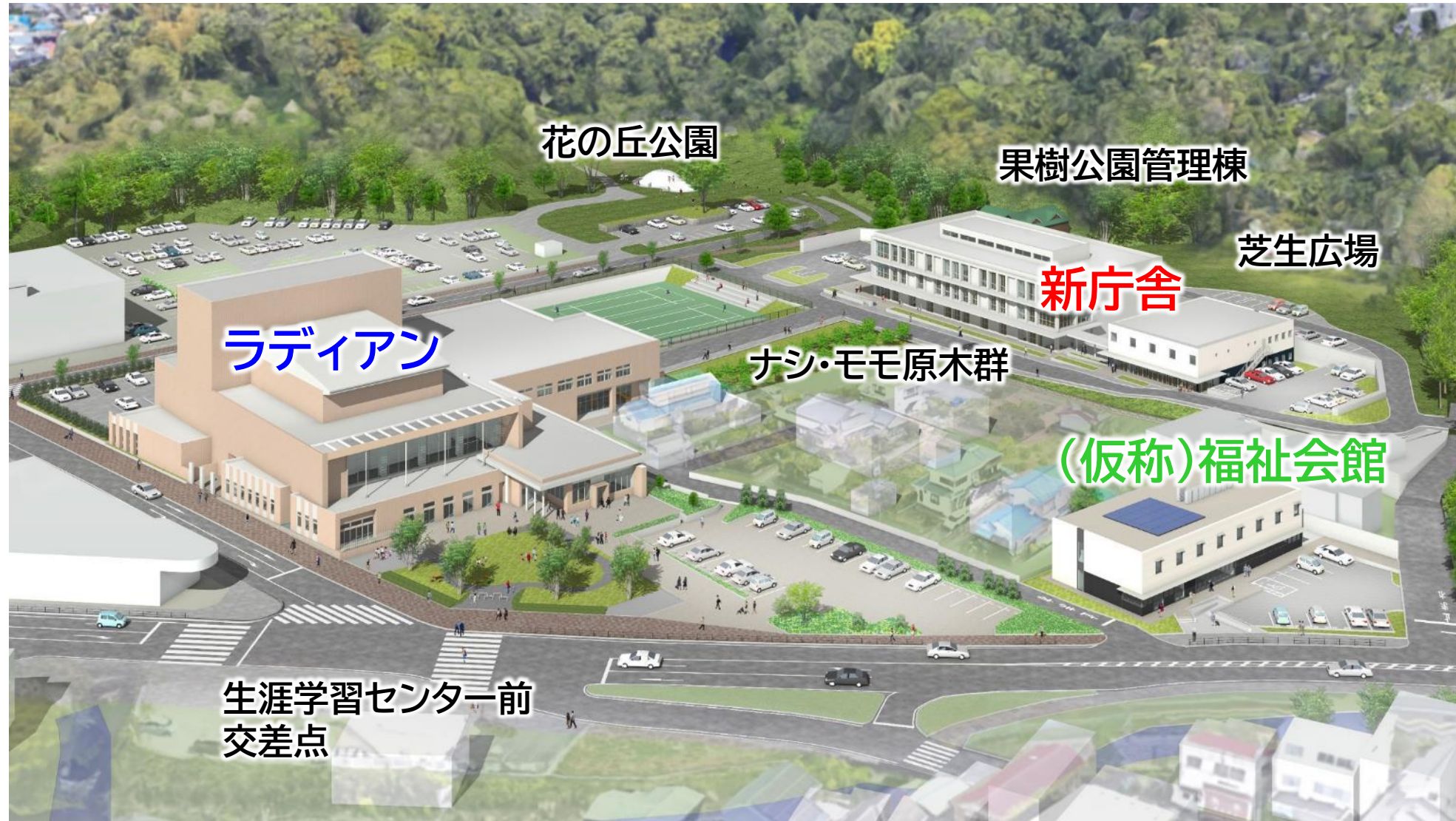
ラディアン→リニューアル(築24年)

福祉会館→福祉、町民活動拠点として
ホテル跡地へ建設





新庁舎建設





新庁舎建設 事業スケジュールの見通し

施設	令和6	令和7	令和8	令和9	令和10	令和11・12
新庁舎	基本設計	実施設計+施工一体			移転作業	
ラディアン	基本設計	実施設計	施工			
(仮称)福祉会館	基本設計				実施設計+施工一体	



新庁舎建設

基本理念

町民の安全と安心を守り町民が利用しやすい 「まちづくりの拠点」

- ①町民の安全・安心な暮らしを支える拠点となる庁舎
- ②町民が親しみ、利用しやすい開かれた庁舎
- ③行政サービスの向上を目指した多機能な庁舎
- ④高度情報化社会へ対応した機能性の高い庁舎
- ⑤環境に配慮した経済性に優れた庁舎





新庁舎建設

① 町民の安全・安心な暮らしを支える拠点となる庁舎

町民の安全・安心な暮らしを支える拠点となる庁舎について、災害対策本部としての十分な、耐震性や機能の持続性を備えます。

- 災害対策本部として、国の基準における『構造体：Ⅰ類、非構造部材：A類、建築設備：甲類』の耐震性を確保。
- 電力供給停止に備えた72時間継続使用可能な大型自家発電設備や太陽光パネル、十分な備蓄倉庫を設置
- 自衛隊や警察、消防、他の自治体の応援などの受入れを想定した空間の確保

→ 国の「緊急防災・減災事業債」を活用予定





新庁舎建設

②町民が親しみ、利用しやすい開かれた庁舎

町民サービスの向上を重視した機能を充実し年齢や障がいの有無などにかかわらず、誰もが利用しやすいユニバーサルデザインとします。

- 1階の入口から3階まで吹き抜ける直線階段により、見通し良く分かり易い動線
- 障がい者の雇用機会を創出する「ともしびショップ」を1階に設置
- 果樹公園の芝生広場や緑地を残し、憩いの空間に。イベントや災害時の活動スペースとして多目的に活用





新庁舎建設

③行政サービスの向上を目指した多機能な庁舎

分散しているこども家庭センターや教育委員会等の行政機能を集約し、利便性を向上させるとともに、円滑な対応や細かなサービスを提供します。

- 子どもの発達や学校生活など、デリケートな相談が多い、教育委員会や子ども家庭センター機能は、発達の専門家の意見をふまえ、庁舎と近接した別棟に配置
- 町民利用の多い窓口は1階に集約し、動線が短くなるように配慮。プライバシー保護に配慮したパーテーションや相談室を設置
- オストメイト対応の多目的トイレ、オムツ替えのできる授乳室を設置





新庁舎建設

④ 高度情報化社会へ対応した機能性の高い庁舎

高度情報化社会に対応できるよう、ネットワーク設備の充実化を図るとともに、ペーパーレスを前提とし、業務の効率化とコスト削減を図る庁舎とします。

- 個人情報の扱いに高いセキュリティが求められる各部屋の入退室管理のため、身分証明書のICカードを導入
- 庁内LAN環境の整備など、デジタルを活用した効率的、機能的な執務環境を整備
- 執務室は、役職席を決めず机を横一列にするユニバーサルレイアウトを採用。将来の組織改編に柔軟に対応ができる計画としランニングコストも低減





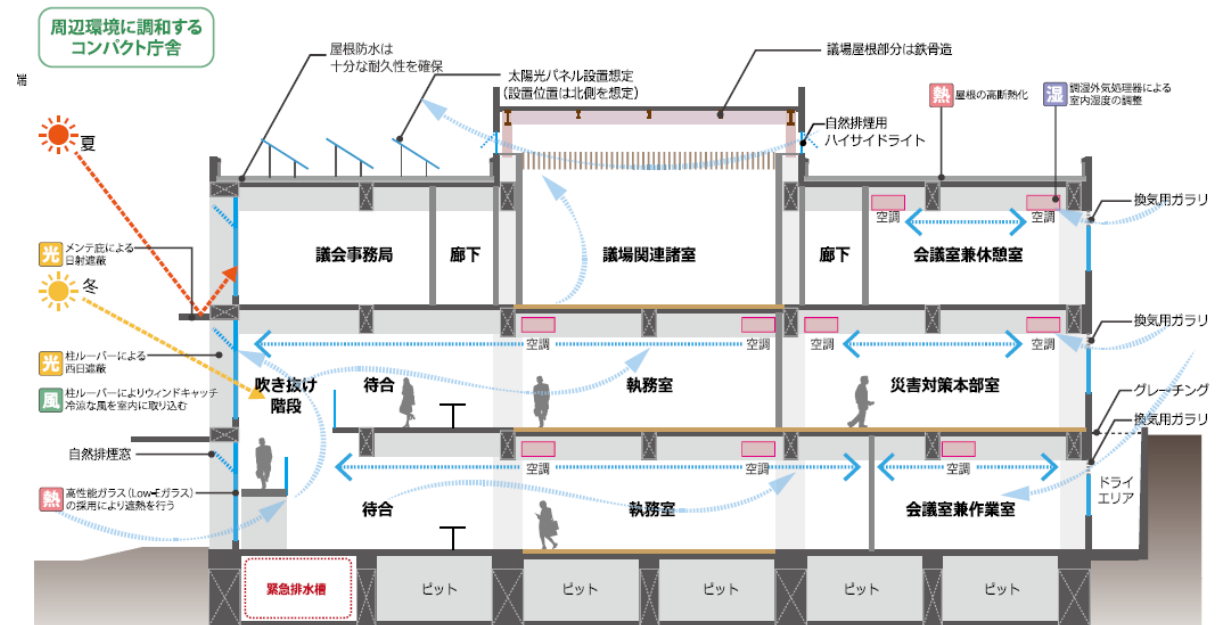
新庁舎建設

⑤環境に配慮した経済性に優れた庁舎

自然採光、自然通風など自然エネルギーの有効活用を図るとともにZEB Readyを目指した省エネルギーな環境配慮型の庁舎とします。

- 自然光の活用と調光システムにより照明電力を抑制。二重サッシを活用し、室内空調の負荷を低減。
- ZEB Readyに対応した断熱性能の確保や高効率空調の導入などにより、省エネルギーな環境配慮型の庁舎とする。
- 太陽光発電の屋上設置を検討

断面イメージ





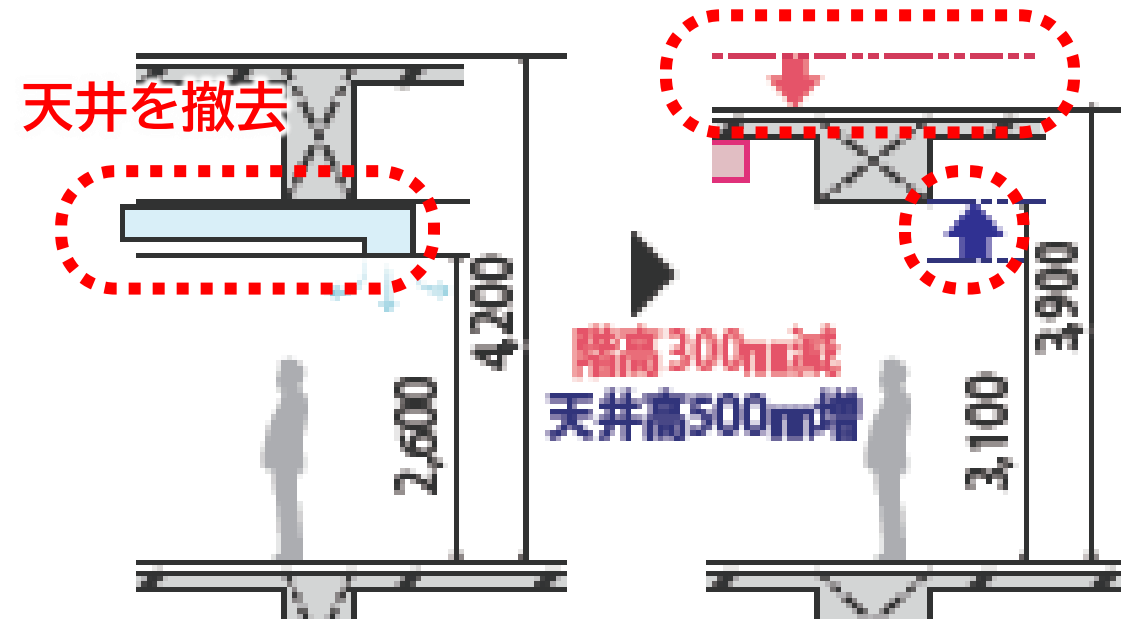
新庁舎建設

ライフサイクルコスト削減の取り組み例〔1〕

天井レス構造と合わせ、階高さを抑えることで建築費を低減



天井レスのイメージ



空間が広がった分
各階の高さを下げる
→ 建築コストを削減



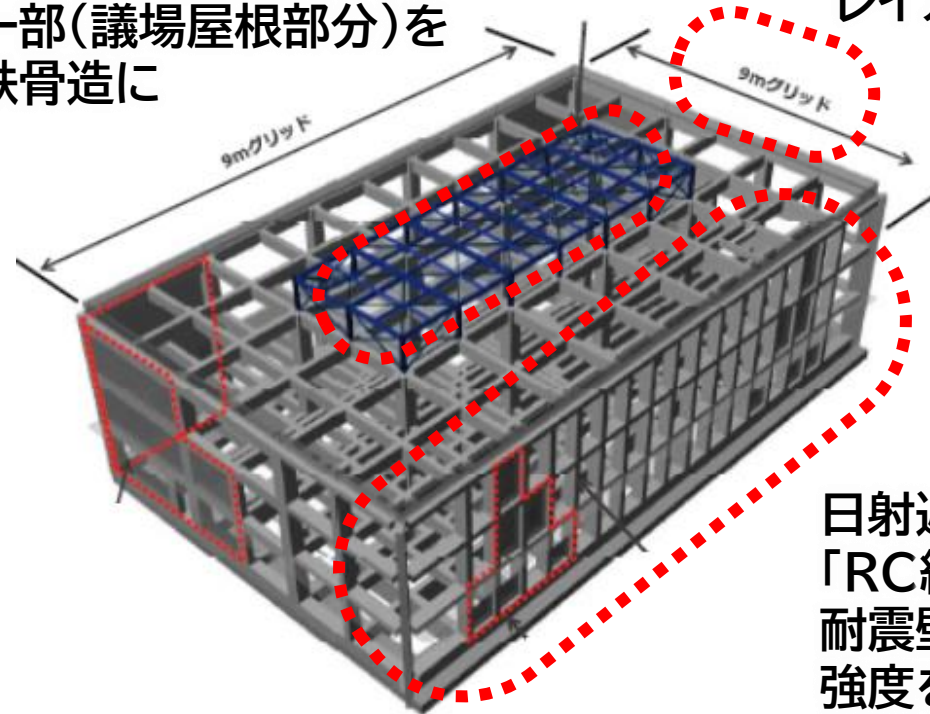
新庁舎建設

ライフサイクルコスト削減の取り組み例〔2〕

外装材を使用せず、素材感を生かしながら、構造を兼ねたシンプルな外観デザインとすることで建築費を低減します。



軽量化、コスト削減のため
一部(議場屋根部分)を
鉄骨造に



9m×9mスパンの柱に
耐震壁を設けず将来の
レイアウト自由度を高く

日射遮蔽も兼ねた
「RC細柱列柱」と
耐震壁で合理的に
強度を確保



新庁舎建設

ライフサイクルコスト削減の取り組み例〔3〕

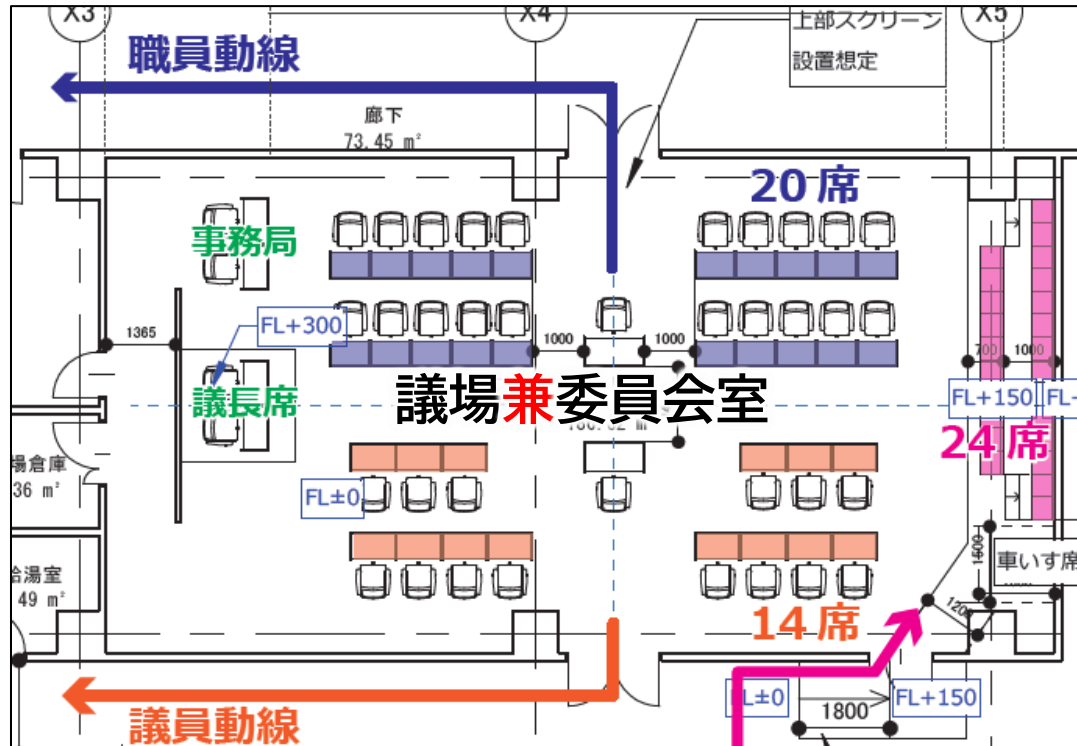
庁舎の省スペースと音響・映像機器の有効活用のため、「議場」と「委員会室」を兼用とします。



議場の例
(開成町)



委員会室の
イメージ



音響・モニター
システムの例



新庁舎建設

効果的に連携する安心安全な防災拠点に

新庁舎

被災時に外部からの支援が72時間無くても活動のできる設備や備蓄品を備えます。

「災害対策本部」として被災状況を的確に把握し、関係機関と速やかに連携を図ります。

ラディアン

「中央応急救護所」となり、応急医療を行います。第一駐車場、花の丘公園とともに「広域避難場所」となります。

(仮称)福祉会館

ボランティアセンターとして復興に向けて機能します。





新庁舎建設

災害時の災害対策利用

能登半島地震災害対策の様子
(志賀町災害派遣)



罹災証明書発行業務時職員構成

- 志賀町職員 : 2名
- 神奈川県派遣職員 : 5名
- 横浜市派遣職員 : 6名





ラディアン長寿命化

ラディアンも築24年が経過。
建物の傷みや法改正への対応も必要に



長く大切に使うため、**長寿命化**のための
大規模改修(メンテナンス)を実施

設計、監理等	1.3億円
屋根防水・外壁全面補修等	2.6億円
電気空調設備	7.1億円
天井耐震工事(特定天井)	2.6億円
エレベーター、シャッター更新	0.8億円
リニューアル工事	2.4億円

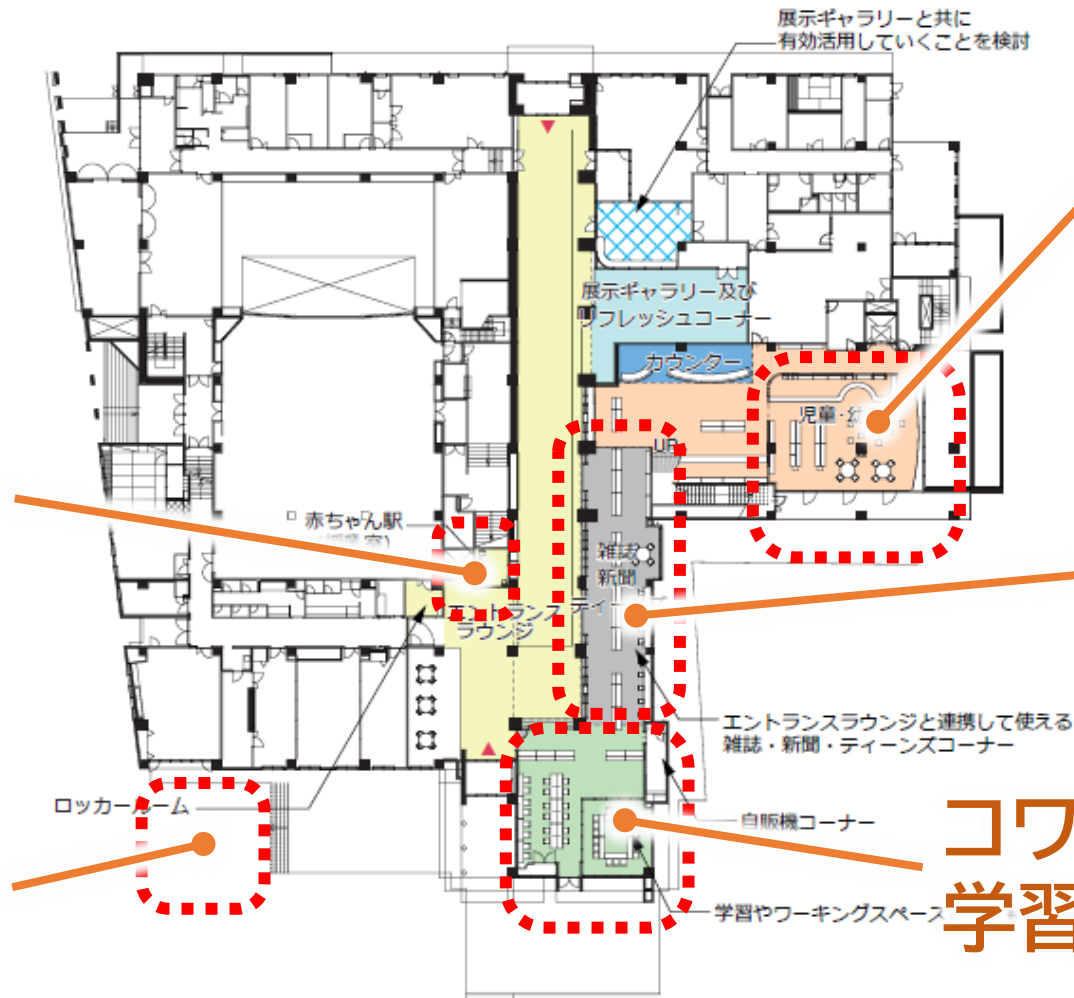
合計 16.8億円

時代変化に合わせた
「リニューアル」工事も
実施します。



ラディアン・リニューアル

リニューアルの主な内容



赤ちゃん駅
(授乳室)の設置

駐輪場の整備

新しい
児童・幼児コーナー

新しい雑誌・新聞
ティーンズコーナー

コワーキング
学習スペース



ラディアン・リニューアル

リニューアルイメージ



生涯学習センター前交差点より
動線の見直し



コワーキング、学習スペースの充実



ラディアン・リニューアル

リニューアルイメージ



誰もが気軽に本に触れられる図書館に



子どもがのびのびと本に親しむ空間に



(仮称)福祉会館の建設

- ・ 保健センターの一部機能の移転
- ・ ボランティアの連携拠点
- ・ 行政と社協の福祉サービスの連携

(仮称)福祉会館への集約

福祉、町民活動の拠点として
(旧)ホテル跡地へ建設





(仮称)福祉会館の建設

バリアフリーな明るく開いた施設は、福祉団体ボランティア等の
“町民活動の発展を図る拠点”に



南側(県道側)からの外観イメージ



(仮称)福祉会館の建設

調理室利用や検診バスによる集団がん検診、通いの場等
町民福祉とともに、健康増進や食育推進を高める場に



エントランスからのラウンジイメージ



財源

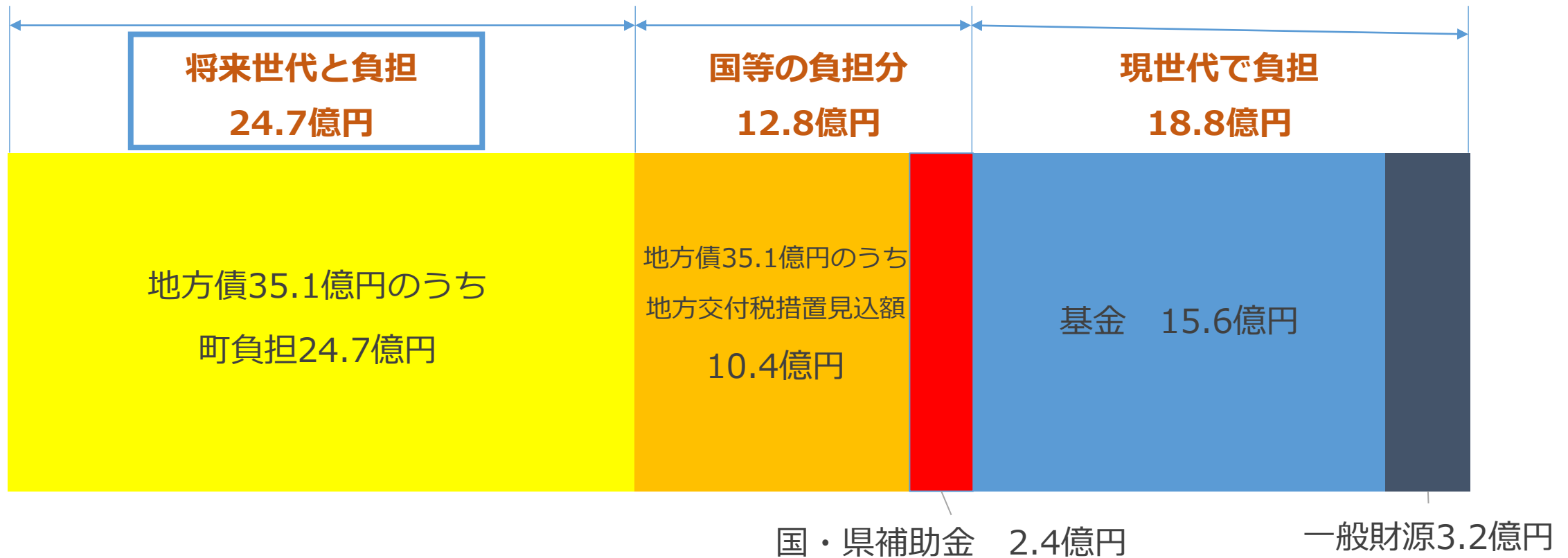
3施設の整備に係る概算事業費と財源は、以下を想定しています。

施設	事業費	財源			
		国・県補助	地方債	基金	一般財源
新庁舎 土地購入及び埋蔵文化財調査費3.3億円 外構工事費2.7億円 什器・備品費、移転費1.0億円等を含む	35.0億円	0.9億円	19.7億円	11.6億円	2.8億円
ラディアン 設計、監理等1.3億円 屋根防水、外壁塗装、電気空調設備9.7億円 ホール天井等の耐震改修工事費2.6億円 エレベーター、シャッター更新0.8億円 リニューアル工事2.4億円	16.8億円	1.5億円	13.9億円	1.3億円	0.1億円
(仮称) 福祉会館 外構工事費0.4億円 什器・備品、移転費0.1億円等を含む	4.5億円	0円	1.5億円	2.7億円	0.3億円
合計 (交付税措置額)	56.3億円 (10.4億円)	2.4億円	35.1億円 (10.4億円)	15.6億円	3.2億円



財源構成

○総事業費56.3億円の財源構成





24.7億円の地方債の償還イメージ

○利率1.5%の場合

名称	実質元金負担額	平均償還年数	年間負担額
新庁舎	13.8億円	30年間	約5,730万円
ラディアン	9.4億円	20年間	約5,460万円
(仮称) 福祉会館	1.5億円	20年間	約870万円
合計	24.7億円	—	約1.2億円 (当初20年間)

総負担額

約29.8億円



24.7億円の地方債の償還イメージ

○利率2.5%の場合

名称	実質元金負担額	平均償還年数	年間負担額
新庁舎	13.8億円	30年間	約6,570万円
ラディアン	9.4億円	20年間	約6,000万円
(仮称) 福祉会館	1.5億円	20年間	約960万円
合計	24.7億円	—	約1.4億円 (当初20年間)

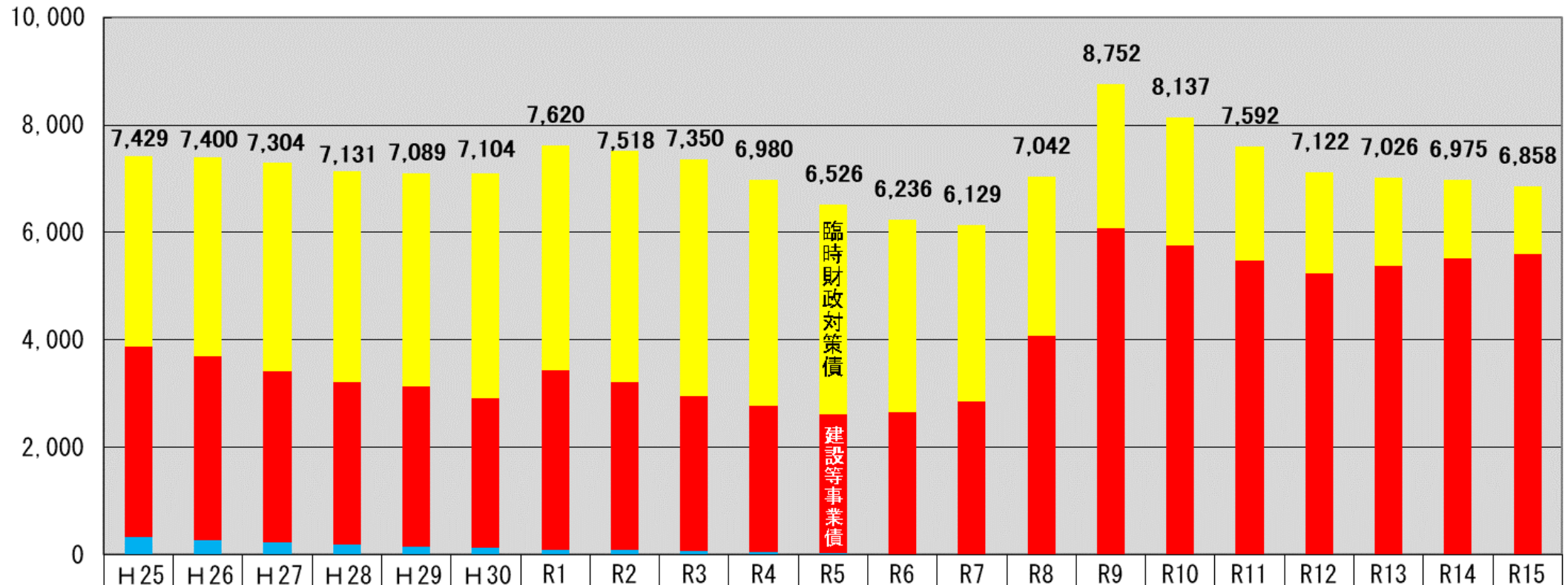
総負担額

約33.6億円



地方債残高の推移

(単位:百万円)

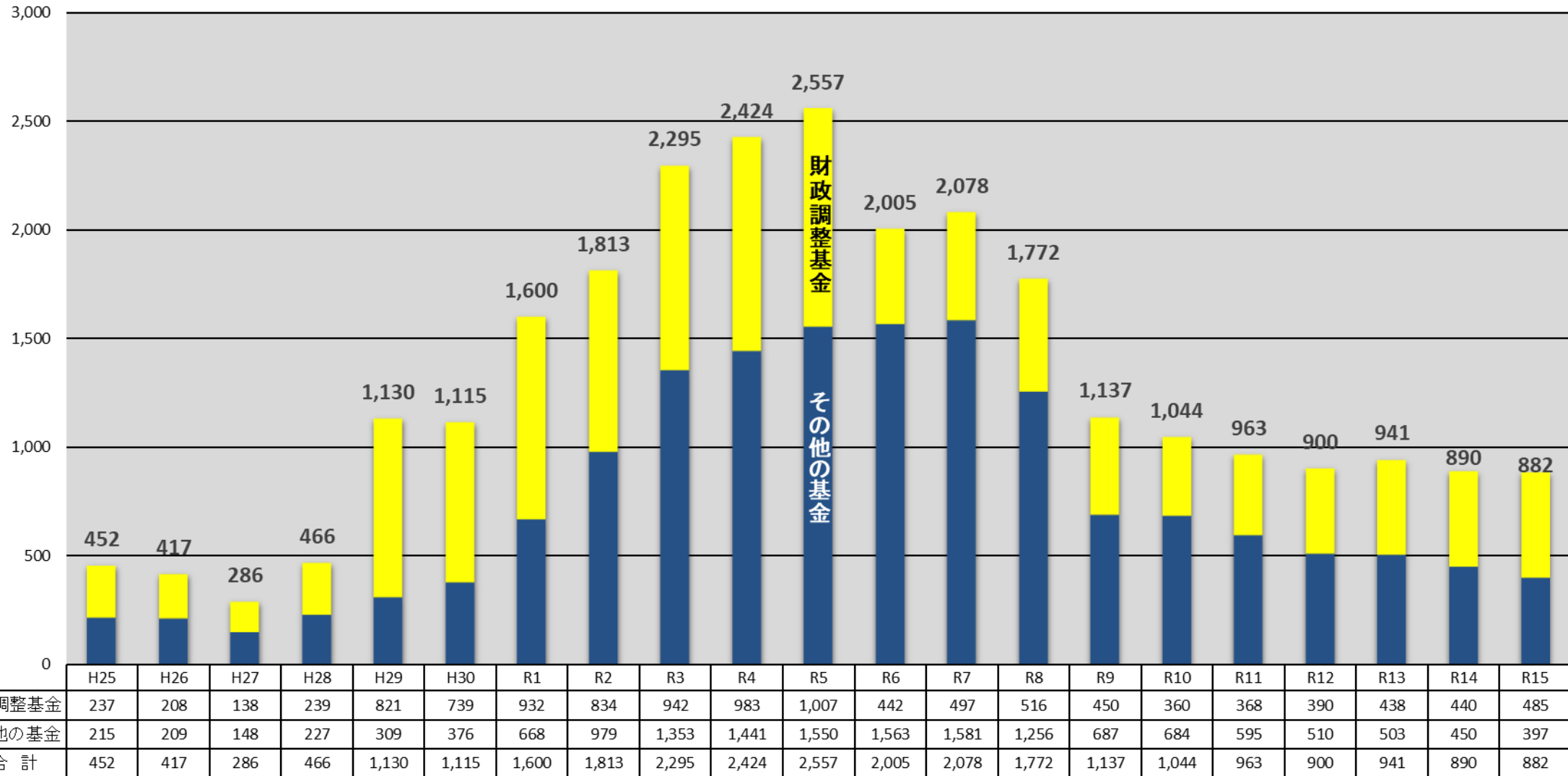


	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
■ 臨時財政対策債	3,547	3,713	3,890	3,929	3,967	4,192	4,187	4,301	4,403	4,207	3,921	3,595	3,270	2,967	2,669	2,388	2,121	1,879	1,659	1,454	1,262
■ 建設等事業債	3,553	3,421	3,185	3,010	2,969	2,790	3,337	3,121	2,878	2,726	2,577	2,627	2,856	4,075	6,083	5,749	5,471	5,243	5,367	5,521	5,596
■ その他	328	266	229	192	154	122	96	96	70	47	29	14	3	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	7,429	7,400	7,304	7,131	7,089	7,104	7,620	7,518	7,350	6,980	6,526	6,236	6,129	7,042	8,752	8,137	7,592	7,122	7,026	6,975	6,858



基金残高の推移

(単位:百万円)





消防庁舎大規模改修



- 大規模な修繕や設備の更新
- 増加した消防職員や女性職員のための改修
- 感染症対策
- 災害発生時における業務継続性の向上

など



学校における子どもの多様性への対応

子どもたちが安心できる居場所づくり

校内教育支援センター（ほっとルーム）

○令和5年度：一色小学校 ⇒ 令和6年度：町内すべての小中学校に設置



二宮小学校



一色小学校



山西小学校

にのみや学園



二宮中学校



二宮西中学校

教育講演会

と き 7月30日(火)13:15-16:00(受付13:00-)

ところ ラディアン ホール

内 容 第1部 講演会

第2部 教育実践発表

(山西小学校・二宮中学校)

学校へ行こう週間

学校名	日 時
二宮西中学校	10月7日(月)～11日(金)
二宮中学校	10月7日(月)～12日(土)
一色小学校	10月15日(火)～19日(土)
二宮小学校	10月19日(土)～24日(木)
山西小学校	11月2日(土)～8日(金)



ごみ出しサポート収集

※8月開始

対 象

町内に住所を有し居住していて、下記のすべてに該当する方

- 65歳以上の方のみで構成する世帯
- ごみを地域のごみ置き場まで出すことが困難
- 地域や身近な人にごみ出しの協力を得ることができない
- 要介護認定を受けている

利用料

3,850円(利用開始の初回のみ)





高齢者移動支援

対 象

町内に住所を有し居住していて、下記のすべてに該当する方

- 65歳以上で非課税世帯
- 歩行補助用具(杖や押し車など)を使用している
- 駅やバス停まで歩くことが難しい
- 自動車を保有していない
- その他のタクシー利用助成※や自動車税の減免を受けていない



500円助成券(4枚/月)

※要介護（要支援）高齢者移送サービス
在宅障害者タクシー利用助成



個別避難計画の作成推進

避難支援プラン

No.	1	氏名 30知 太平 洋太郎	性別 男	76歳	A型	電話番号 0982-XX-XXXX	携帯番号 090-XXXX-XXXX
〒889-1111 日向市美々					世帯区分 身体区分	独居高齢者 認知症	
避難場所	風水害時	永江公民館 (0982-XX-XXXX)	地区名称	日知屋本郷一永江町1丁目			
	震災時	永江児童公園 (0982-XX-XXXX)	民生委員	民生 太郎 (0982-XX-XXXX)			
			災害支援内容	腰が痛い、膝が痛いので避難の際は車椅子を使用してください。			
			家屋図				
医療機関	①	〇〇病院 (0982-XX-XXXX)					
	②	〇〇整形外科医院 (0982-XX-XXXX)					
	③						
緊急連絡先	永江 美樹子	(090-XXXX-XXXX)					
	梶本 智史	(090-XXXX-XXXX)					
協力員	安否連絡者1	南 町三郎 (090-XXXX-XXXX)					
	安否連絡者2	協力 太郎 (090-XXXX-XXXX)					
	避難時補助員	永江山 花子 (090-XXXX-XXXX)					
	誘導補助員						



ニ宮ブランド・湘南オリーブオイル関連商品の推進



- 『湘南オリーブオイル』の地域団体商標登録
- ニ宮町ブランド認定品の啓発・地域活性化



デジタル化推進計画に基づく取り組み

○公式LINE開設

○本庁舎窓口キャッシュレス決済の導入

○デジタルデバйдの解消(スマホ教室・相談窓口の開設)



LINE 実装予定機能

- イベントや講座情報等のメッセージ配信・オンライン申し込み
- ごみ収集日のお知らせ通知・分別検索
- 集団がん検診・確定申告相談等のオンライン申し込み
- 小中学校の出欠席連絡(令和7年1月開始予定)
- 広報板への掲示のオンライン申請

など



地域づくり



- 地域運営組織の形成
- 地区の再編成、諸役員・委員の見直し
- 地域内での人材育成と地域外からの関係人口との協働

地区長研究会

テーマ：地域の負担軽減について

回	内容
1	地区長業務についての共有・意見交換
2	地区役員・町選出依頼役員の役割などの共有・意見交換
3	自治会・町内会活動の課題や好事例の情報交換
4	1～3回の内容を全体共有
5	次年度研究テーマ検討



意見交換

- 新庁舎建設スケジュール・機能・財源
 - 人口減少
 - 地域づくり
 - 子育て支援事業
 - 高齢者対策事業
- など



終わりに

ご参加ありがとうございました。
アンケートにご協力ください。

ネットで回答



アンケート用紙にある二次元
コードを読み込み回答ください。

紙で回答



受付のアンケート回収箱
に入れてください。